

請願第9号

教育条件整備のための請願

提出年月日 令和6年(2024年)8月28日

請願者

[Redacted Name]
[Redacted Address]
[Redacted City]
[Redacted Street]
[Redacted Postcode]
[Redacted Phone]
[Redacted Email]
[Redacted Fax]
[Redacted Mobile]
[Redacted Other Contact]

紹介議員 宝塚市議会議員 寺本早苗
同 大島淡紅子

請願の趣旨

新型コロナウイルス感染症が5類に移行されて1年以上が経過しましたが、その影響は未だに色濃く残っており、子どもたちが不安や悩みを相談できず、1人で抱え込んでいる可能性等も考慮しながら、きめ細やかな対応が求められます。また、いじめや不登校の子どもたちの増加、貧困・ヤングケアラー等による不安定で複雑な家庭環境など、子どもを取り巻く厳しい状況が顕在化しており、早急な対応が必要です。現場で働く教職員は一人ひとりの子どもに対して、きめ細やかな指導や対応を心がけ、懸命に教育活動を進めていますが、厳しい背景を抱える子どもたちの増加に伴い、「もう少し教職員がいれば子どもたちの話を聞いてあげられるのに」「時間のゆとりがあれば1人でも多くの子どもとかかわってあげられるのに」と苦しい思いをしている教職員もいます。また、教職員の未配置も日々の教育活動を逼迫させています。担任の未配置は少ないとはいえ、専科の教職員が未配置になると担任がその分の授業を行うため、授業準備等で時間的にも精神的にもゆとりをもって子どもたちと関わるができなくなります。様々な教育課題を解決し、1人でも多くの子どもたちが充実した学校生活を送るためには教育予算や制度、人的配置のよりいっそうの拡充が必要です。

私たちは、従来より「21世紀を担う子どもたちに、より豊かな学校教育を」との願いから、教育条件についての請願をおこなってきました。また子どもの権利条約にも掲げられている、「子どもの最善の利益」「生命、生存及び発達に対する権利」という観点からも教育環境整備は急務です。貴市議会のご尽力で、少しずつ改善されてきている所もありますが、この度さらなる教育環境の充実を願い、下記の内容で請願をいたします。つきましては、請願の趣旨をおくみとりいただき、早期に実現されるようお願いいたします。

請願の項目

1 豊かな教育を創造する教育予算の充実と保護者負担の軽減を

(1) 教育予算の拡充をおこなってください。

- ・保護者負担軽減のための備品費・学校需用費の予算拡充
- ・校外学習等の充実のための予算拡充
- ・学校の老朽化や危険箇所を修繕するための予算拡充

(2) 人的配置の拡充をおこなってください。

- ・スクールソーシャルワーカー、スクールカウンセラー、スクール・サポート・スタッフの配置拡充
- ・校内サポートルーム支援員の全校配置

2 特別支援教育の充実のために

(1) 医療的ケアの必要な子どもや各学校の実情に応じ、合理的配慮が盛り込まれた基本的な教育環境を整えるため、施設設備（エレベーター・相談室・スロープ等）の改善をすすめてください。

3 中学生卒業後の進路を保障するために

- (1) 公立高校進学を希望する子どもたちのための学級数確保を県に要求してください。
- (2) 高等学校への就学助成および奨学金制度・入学支度金制度を拡充してください。
- (3) 中学校を卒業し、就職を希望する子どもへの支援を充実させてください。